



歳時記:御神火まつり

昭和54年、富士宮青年会議所(JC)の発案で始まり、その後市の祭りとして定着しました。「御神火」を担いだ神輿が神田川を遡上する風景は迫力のある、この祭りの醍醐味です。

毎月でも伝えたいホームページ運営で大事な事

お客様には、新規作成時やリニューアル時等、折に触れてお話させていただいていますが、ホームページ運営には数々の基本的な要素があります。作成よりもむしろ、完成してからの運用が大事で、常に改善・再調整が必要です。案外、それらは至ってシンプルな原理原則だったりします。今月は改めて、そうした基本を再確認のためにいくつか書いてみたいと思います。

●スマホ化とSSL化しているか？

もはやこの2つは「常識」となっています。未導入の方はぜひご検討下さい。

●画面やボタンは見やすく押しやすいか？

せっかくキレイに作ったメニューも、見にくい、押しづらいなどお客様に不便をかけてはいけません。特にスマホでは検索結果にすら影響があります。

●よく使うものを近くに置く

例えば事務所で、事務員さんが毎日使うハサミやカッターを、引き出しの奥にしまうことはあまりありません。手の届くすぐそばに待機させているはずですが。

ホームページも同様で、注文であるとか必要な電話番号や連絡方法の情報などが、ページのずっと下や、何階層も奥深くにあったら不便極まり有りません。

●正しい情報をちゃんと発信

ありがちなのが、案内地図が古くなっていたり、確認不足で根本的に資料が間違っている事もあり、定期確認が大事です。

●想いが伝わる、役に立つ質の高い内容

ネット活用の原理原則です。

■1：人の役に立つ内容

■2：共感出来る内容

■3：面白い内容

人の役に立つ内容や共感性が大事です。

●情報量が十分であるか

デザインの質や内容の質が良くても情報量が少ないと不十分です。昨今のYahooやGoogleなどの検索エンジンは「質の高さ」や「適正な量」を見ており、SEOに大きな影響があります。

●不要な情報は不要。情報を濃くする。

お客様に何が必要なのかを考え、商品・サービスPRのために不要な情報は外して情報を濃くすることも大事です。

●アクションが不明確または無い

せっかくページを作っても、見た人に何をしてもらいたいのかわからないと意味がありません。「資料請求」や「商品・サービス購入」などの目的が有るはずですが。

●そもそもほとんど更新していない

小さな情報でも更新しましょう。

●専門知識や愛情はお客様にはかなわない

私たち制作会社は制作のプロですが、その商品サービスの「専門知識」や「愛情」は造り手の皆さんにはかないません。

その魅力をいかにして最大化するか、どう伝えていくかを綿密にコミュニケーションを図りながら作成していきましょう。

Miya-now-know 富士宮ナウ&ノウ

新しいお店いろいろ

この夏、富士宮にまた新しいお店が色々誕生していますが、そのうちの2つを今回はご紹介。

■カフェ&ダイニングバー サンフラワー

富士宮市神田通りの、元ハマツヤさんの建物を改装して8月5日にグランドオープンしたレストランです。朝6時半から営業しているので、出社前の朝食や、近隣のホテル、ゲストハウスなどに泊まった観光客にもうってつけです。



夜は10時LASTオーダー11時迄営業の為、仕事帰りや仲間とお食事や飲み物を楽しむのも良いでしょう。

(富士宮市大宮町12-1 TEL 0544-66-6700)



■はちみつショップ&カフェ「eight」(えいと)

こちらも神田通り、富士宮信用金庫神田支店の前の路地を入った場所に7月にオープンしたかわいいカフェです。はちみつを使った料理がポイントで、「蜂=8=エイト」という名付けです。建物も、

黒に黄色のアクセントで蜂をデザインしています。営業時間は日中のみとなりますが、昼のひと時をゆったり過ごしてみたいかたがでしょうか。

Next creation 次世代創造コラム 046号

一つでも伝える、一つでも持ち帰る

仕事であったり、地域貢献活動であったり、あらゆる機会に本・資料を多く読んだり、講演を聞くことがよくあります。

本であっても、講演であっても、100%全てを理解することは非常に大変なことでしょう。でも、その本は、その人は何を言いたかったのかということをも1つや2つなど、少ない数なら理解も出来ますし、後で思い出すことも出来ます。

逆に、私自身も文書を書いたり、人前で講演することもあります。どうしても、あれもこれも、たくさん伝えたくなくなってしまいます。まして、母校で職業講話などを行ったときは1時間近い時間話すとすると、かなりの話の量になってきます。

そこでやはり、わかりやすいように、「3つのテーマで話をします」とか「今日一番伝えたいことはこれです」と明確にしていくと、相手も理解しやすくなってきます。または「一つでもぜひ、気付いたことを持ち帰って下さい」と、聞いてくれる方々に促します。

そうすると、自分自身も脱線せず(それはそれで面白いケースもありますが)テーマに沿って話をすることも出来ます。

毎月書いているこのコラムも実は非常に良い練習になっていて、決められた文字数の中で、いかに気付いたことや伝えたいことをわかりやすく伝えるか、ということに心がけています。

有限会社カボスメディアワークス 田邊 元裕

PC Support パソコンサポート

連載:Kintoneで安価に業務改革 序章

令和元年度から、カボスでは本格的にクラウド業務アプリを導入し始めました。Kintone (キントーン) と呼ばれるもので、オンラインで顧客情報、契約情報、業務の進行状況を社員間ですぐに確認する事が出来ます。従来のシステムは Microsoft アクセスを使ったもので、即時に情報を確認したいという面で不満がありました。

クラウドアプリのため、経理などを行う本社、業務制作を行う営業所、客先でサポートを行う営業や技術スタッフ、複数の離れた場所でも全く問題なく同じ情報を随時共有できるのです。

セキュリティ対策を施したスマートフォンでも、下記の画面の通り、お客様情報、契約の有無やホームページの技術情報を知ることが出来ます。



「それってお高いのでは？」と気になると思います。経験の有る方は御存知かもしれませんが、一般的なシステム開発といえば、数百万円以上の費用がかかるのが一般的ですが、Kintone を使うと「数万円から」実現可能で、カボスでも数十万円程度の投資からスタートできました。

開発期間も短期間です。さらに月額の利用料も数千円からで、これは大きな魅力でした。(つづく)

中古PC・周辺機器無料引き取りします

★富士宮・富士地区のお客様向けに、パソコン・液晶モニター・小型の周辺機器などを無料回収しています。

(遠方の方、プリンター・ブラウン管型や大型事務機は有料・別途見積)

※壊れていても大丈夫です ※遠方をご相談下さい。

★回収した部品等は適正にリサイクル・再利用させていただきます。

★HDDの破砕証明(有料)もお見積り致します。

★問い合わせは **0544-22-1711**

(静岡県公安委員会 古物商許可 491110129900号)

Staff スタッフコラム

制作部 佐野 理恵子

先日、富士川楽座でプラネタリウムを鑑賞してきました。2018年にリニューアルされたので、機会があれば一度は見に行きたいなぁと思っていたのですが、今回ようやく念願が叶いました！

思えば子供の時分に朝霧野外活動センターで人生初のプラネタリウムを鑑賞してから星空に魅了され、それ以来、夜な夜な星空を眺めたり、学校の図書室や図書館で星にまつわる神話の本を読んだりと一時期どっぷりはまっていたのを思い出します。当時は結構な文学少女でもありました(笑)

しかし視力が悪くなり始めてからは肉眼で星空を見るのが困難になり、いつしか星を眺めることもなくなってしまいました。今回プラネタリウム鑑賞をして徐々に童心に返った気分になりました。

星のまたたきは「1/f 揺らぎ」成分をもち、心を癒す効果があるとされています。プラネタリウムの上映時間は約20分間。日常の雑音から離れて、リラックスしながら暗闇に輝く星空を眺めてみてはいかがでしょうか？ きっと素敵なひとときを過ごせますよ！

